

# 環境制御による成長制御 受講者募集

～どのような環境をつくるべきか～

【特定非営利活動法人植物工場研究会・千葉大学・株式会社ダブルエム 共催】

## ご 案 内

千葉大学環境健康フィールド科学センターでは、下記の要領で2017年度の研修を実施いたしますのでご応募ください。

## 講座の狙い

植物工場の環境制御は、究極的にはその収益の最大化を目標とされますが、そのためには、栽培者の望む生育を実現する必要があります。すなわち、環境制御とは栽培作物の成長制御の手段です。

本講座では、作物栽培において栽培者が常に考慮すべき植物生理機能である、光合成や蒸散、細胞肥大などを念頭に置きながら、灌水管理、温度管理、湿度管理などの理論と合理的制御方法について学習します。栽培環境管理の「Why(なぜ)」を正しく理解することにより、他人から「How to(どうやって)」を教えてもらうのではなく、自分自身の環境管理技術を身につけることができるでしょう。

## 募集要項

開講期間 : 2018年2月20日(火) (別紙スケジュール参照)

受講場所 : 千葉大学環境健康フィールド科学センター 植物工場研修棟A棟1階 研修室

受講費用 : 20,000円/人 (消費税、教材費等込)

募集人数 : 20名程度

募集期間 : 1月9日(火)～2月13日(火) \* 定員に達し次第締切

講座責任者: 篠原 温(千葉大学 名誉教授)・塚越 覚(千葉大学 准教授)

応募方法 : 受講申込書に必要事項をご記入の上、E-mail またはFAXにてお申込みください。

受講確定 : 申込書先着順に「内定通知」のご連絡をさせていただきます。

受講料は「内定通知」に記載の手順で振込期限内にお振込みください。

お振込み確認後に受講確定となり「受講確定」のご連絡をさせていただきます。

なお、一度納入された受講料は返還できませんので予めご了承ください。

受講対象 : 植物工場の管理者や生産者で、環境と植物の関係を理論的に身につけることを希望する方。  
植物の生理機能と環境制御について関連付けて学習をしたい方。



太陽光型植物工場

## 開 講 期 間

2018年2月20日(火) 計1日間 9:30受付開始

	09:45	10:00～11:30	11:30～12:30	12:30～14:00	14:10～15:40	15:50～17:20
02月20日	開講式	講義	昼休み	講義	講義	講義

※講義の課題や日程、講師等の詳細スケジュールは今後多少変更の可能性があります。詳細は講義初日に配布いたします。



人工光型植物工場

## 申込・問合せ先

国立大学法人千葉大学環境健康フィールド科学センター内  
特定非営利活動法人植物工場研究会  
〒277-0882 千葉県柏市柏の葉6丁目2番1号  
TEL: 04-7137-8312 FAX: 04-7137-8312  
URL: <http://www.fc.chiba-u.jp/plant-factory/>  
E-mail: [plant-factory@office.chiba-u.jp](mailto:plant-factory@office.chiba-u.jp)

# 2017年度植物工場

## 環境制御による成長制御 ～どのような環境をつくるべきか～

		I (10:00~11:30)	昼休	II (12:30~14:00)	III (14:10~15:40)	IV(15:50~17:20)
		光合成速度の最大化		灌水制御の合理化	草勢の制御	湿度環境の制御
2/20	火	受付:9:30~ 開講式:9:45~ 挨拶 受講案内		現在の自動灌水の問題点 水ポテンシャルと蒸散 合理的な灌水制御とは	草勢とは 作物精算における草勢制御の重要性 草勢の変化に及ぼす環境要因 草勢制御の合理化	湿度諸量の基礎 湿度制御の重要性 湿度制御をとおした成長制御 加湿と細霧冷房 湿度制御を通じた病害予防
			光合成速度の最大化 光合成の基礎 光合成に及ぼす環境要因 温室環境における光合成の特徴 光合成速度を増大する技術 光合成モデルを利用した制御			
		中村 哲也		村田 牧人	狩野 敦	都 丈志

※講義の課題や日程、講師等の詳細スケジュールは今後多少変更の可能性がございます。詳細は講義初日に配布いたします